

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なかよし作成日 令和 元年 10月 15日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加委員が減少傾向にあるので、参加委員を増員し会議を活性化してホームの繁栄だけでなく参加委員にとっても有意義な会議になるように取り組んでいく。	参加委員を有識者、知見者(薬剤師、交番警察官、市民センター館長、他地区の複数民生委員、学校関係者)等に参加を要請し地域の課題解決にも取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回避難訓練を実施しているが、夜間、夜勤者1人で9名の利用者を安全に避難させることの困難さを実感し、夜勤者を中心とした避難訓練を実施していく。	夜間想定避難訓練を夜勤者主体で行い、目標タイムを設定し、何度も訓練することで、目標タイムをクリアし、夜勤者が自信を持って夜勤出来る体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。